



園 だ よ り 8 月 号

YMCA 保育園ねがい

2020 年 8 月 5 日 発行

「 五感を使って遊ぶ 」

今年は梅雨明けが遅く、8月にやっと本格的な夏に突入しました。園庭にいるといろんな虫と出会います。バッタにカマキリ、チョウチョ、セミもよく鳴いています。月曜日にはトンボも飛んでいました。セミの抜け殻を見つける子もいます。土曜日には、卒園児が兄弟と一緒に、カブトムシがいたよと見せてくれました。江東区の YMCA の保育園でも園庭にいろんな虫がいると話していました。マンションや建物が多い東京でも、公園や少しの緑があれば、生き物は育つのだと感じ、大切にしたいと思いました。

ここ数年、私たちの生活はメディアの発達により劇的に変化しています。4～6歳児の「身近な環境の音」への認識が、10年前と比較して低くなっているという報告や、園外散歩に出た際に、虫や鳥の鳴き声には全く興味を示さなかった園児たちが「ピピピ」と電子音が聞こえた瞬間に、その音の方へ向いたとの事例もあります。更に、子どもの「ゲーム依存」「スマホ依存」も世界規模において深刻化しています。こうした事態を受けて、注目されているのが「乳幼児期からの予防」です。医療従事者らによると、その予防策として、「スマホを乳幼児期に与えない」他に、「人と直接触れ合い、五感を使って遊ぶ」ことが推奨されています。人と直接触れ合い、五感を使ったリアルな遊びから得る充実感や達成感が経験として蓄積されると、依存症にかかりにくいことが明らかになっているそうです。

「五感を使う」ことに関連して、「心を動かされる体験」が大切とされています。子どもが五感を使った直接的な体験から、心を動かされることによって感性が養われていくと考えられています。また、身近な自然や素材そのものとの「出会い」が、表現活動の「源」や「始まり」になると捉えられています。つまり、子どもの感性を養うには、身の回りにある自然や素材に意識を向け、それらとの「出会い」により、じっくりと聴いたり見たり触ったりと、「五感を使う」ことが大切であると考えられているのです。私たちは、日々子どもたちの傍らで手助けをしていきたいと思っています。

(園長 高橋 里香)

●礼拝が6月から始まりました●

新型コロナウイルスで、4月5月と自粛休園で出来なかった礼拝を、幼児クラスは6月から、6月新入园児の導入保育があった乳児クラスは、7月から開始しました。昨年度は、全園児合同でしたが、今年度からは、幼児クラスの礼拝を事務長の鶴さんに毎月話していただきます。担任とは違う人からの話として、牧師先生も候補に挙がっていたのですが、身近な人から聖書のお話を聞く方が子どもたちも聞き易いかと思い、鶴さんをお願いしました。乳児クラスの礼拝は、1・2歳児を中心に引き続き保育者が交代でパネルシアターを使い話しています。

どちらも初回は、創世記の神様がこの世(昼と夜、空と大地と海、鳥と魚と動物と植物)をお創りになったところのお話でした。幼児クラスの7月は、嵐を静めるイエス様のお話で、湖が嵐で波が激しくなる場面では、鶴さんのパフォーマンスにみんなとても喜んでいました。楽しいから始まり、段々聖書の話(神様・イエス様)に興味を持ち、話を聞く姿勢ができるようになればと思っています。

毎月の子どもの報告をお楽しみに。



● 8月の行事予定 ●

6日(木)	身体測定(全クラス)
20日(木)	内科健診(0歳児)
25日(火)	園庭開放 ほっとするコーヒーやさん
26日(水)	礼拝
27日(木)	誕生会(ほし・つき・にじ組)
28日(金)	消防避難訓練
29日(土)	父親間交流

※乳児クラスの誕生会は、各クラスでお子さんの誕生日に行います。(誕生日が休みの日は、次の日に行う予定です。)

●ヒマワリが咲きました●

先月の風が強い雨の日を乗り越え、大小2つヒマワリの花が咲きました。2本の背の高い茎に蕾が付いているので、これからも咲くのが楽しみです。UR広場から見えます。8月1日(土)世田谷ワイズメンズクラブの3名の方がいらして、いろんなところに日日草を植えてくださいました。合わせてご覧ください。



お知らせ

◎8月25日(火)久しぶりに「ほっとするコーヒーやさん」を再開したいと思います。

しかし、コロナが落ち着いた訳ではなく、コロナ禍でどんな方法でできるかを考えてみました。そこで今回は、園庭でコーヒーやさんを行いたいと思います。暑い夏、お家に帰る前にアイスコーヒーを飲んで一息していただければと思います。いつもみたいにゆっくりお話することはできませんが、第一段階として実施を考えていますので、ぜひお立ち寄りください。

◎8月29日(土)の父親間交流は、今年度初めて行うプログラムです。

ほっとするコーヒーやさんは、お迎えのお母さんたちが参加しています。お父さんたちともお話しする機会を作りたいと考えました。希望するお父さんと男性保育士で、子育てについてや保育園での様子などお話しできればと思います。詳しいことは、お手紙にて後日お知らせいたします。

● 8月のクラス目標 ●

- 0歳)・沐浴やシャワー、清拭をしてもらい、気持ちよく過ごす。
・保育者に見守られながら、水遊びや寒天などの感覚遊びを楽しむ。
- 1歳)・保育者との関わりの中で表情や身振りであらゆる思いを表し、寄り添ってもらい安心感を持って過ごす。
・水、砂、泥で保育者と一緒に感触や音といった色々な触れ方をして遊ぶ。
- 2歳)・保育者のあたかなまなざしのもと、着脱の中で自分のやりたいものを意欲的に行おうとする。
・粘土で手先を使って遊ぶ面白さを感じたり、水遊びで身体を動かして楽しみ、十分な休息をとって過ごす。

- 3歳)・保育者に手伝ってもらいながら安心して、自分の身の回りのことをしようとする。
・身近な夏の自然に触れて、気づいたことを表現しながら過ごす。
- 4歳)・友だちの言葉を聞こうとしたり、自分の気持ちを伝えようとする。
・夏の生き物や自然に興味、関心をもつ。
- 5歳)・こまめな手洗いやうがいを行って、健康に生活する。
・水遊びなど、夏ならではの遊びを通して、友だちとの関りを深める。

